



N045 宇都宮市の特別支援教育 第2ステージへ！

—「第2次宇都宮市特別支援教育基本計画 ～うつのみや 子ども かがやきプランⅡ～」の策定—

昨年度の特別支援教育豆だよりでお伝えしたとおり、平成19年に策定した宇都宮市特別支援教育基本計画による取組の成果と課題を整理し、昨今の社会情勢等を踏まえて、今年3月に「第2次宇都宮市特別支援教育基本計画～うつのみや子どもかがやきプランⅡ～」を策定しました。

今号では、第2次計画の概要をお伝えします。次号では、今後の学校における具体的な取組についてお知らせする予定です。

第2次特別支援教育基本計画の基本方針

1 特別な支援を必要とする児童生徒の社会的自立を目指す教育の充実

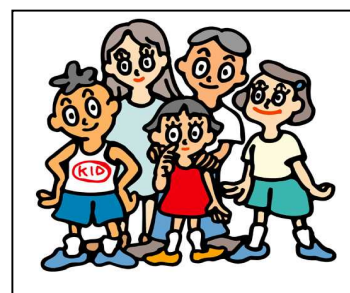
特別支援学級の児童生徒や、通常の学級に在籍している発達障がい等の児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、児童生徒の能力を最大限に発達させ、自信と意欲をもって社会参加できるようにすることを目指した特別支援教育を、今後とも推進していく必要があります。

2 すべての児童生徒が学び合い高め合いながら、共に生きていけることを目指す教育の推進

特別な支援を必要とする児童生徒が、社会の一員として地域の中で明るく共に生きていくために、児童生徒自身が社会生活を送る上で必要とされる基礎・基本を習得するとともに、児童生徒を取り巻く家族をはじめ教職員、周囲の児童生徒、更には地域住民等の理解と協力が重要であると考えます。

第2次特別支援教育基本計画の基本理念

特別な支援を必要とする児童生徒が
自己の能力を最大限に発揮し
社会の一員として地域の中で共に生きていけるよう
一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育を目指します



第2次特別支援教育基本計画の基本目標

- ① 学校組織の対応力強化と教職員の指導力向上を図ります。
特別な支援を必要とする児童生徒が有する多様な教育的ニーズに対して、よりの確に対応できるよう、学校組織の対応力の強化や教員の指導力の一層の向上に努めていきます。
- ② 早期からの一貫した支援のための連携を強化します。
小中一貫教育・地域学校園、個別の支援計画など既存の仕組みやツールを活用した、より効果的な連携等に努めていきます。
- ③ 教育的ニーズを踏まえた多様な学びを充実します
本市独自の学びの場である特別支援学級の拠点校や特別支援教室（かがやきルーム）のより望ましい在り方を検討し、合理的配慮を考慮した支援体制の再構築等に努めていきます。
- ④ 特別支援教育や障がいについての理解を促進します
特別な支援を必要とする児童生徒が、学校・家庭、地域の中で生き生きと生活し、活躍できるよう、地域住民や保護者等を対象とした啓発活動に努めていきます。